

## 防災倉庫の資機材などを確認

### 避難場所で市職員と教職員が訓練を実施



▲炊き出し用バーナーの操作について説明する総合防災課職員(6月20日大和田小学校で)

3月11日に東日本大震災が発生したときには、市内23か所で避難所が設置されました。災害はまたいつ起こるか分かりません。市では、6月10日から23日までに市内の7つの地域の避難場所で、特別非常参集職員(夜間・休日の災害時に地域の避難場所を担当する職員)と教職員を対象に、防災倉庫の資機材と災害用井戸の取り扱い訓練を行いました。防災倉庫内の資機材をリストと照らし合わせた後、発電機やバーナーの使い方を確認。災害用井戸が停電した場合の稼働方法や試飲などを行い、最後に仮設トイレを組み立てました。今回の震災を通して分かったことを検証し、迅速な対応を図るために生かしたいと考えています。

### 市内の22か所で空間放射線測定を実施

詳しくは市のホームページで  
環境保全課

### 八千代ふるさと親子祭は8月27日(土)に変更

八千代ふるさと親子祭は、8月27日(土)に変更になりました。震災の影響で各地の花火大会が中止になり、来場者が集中する可能性があるため、実行委員会では安全対策を検討しました。その結果、開催日を近隣の花火大会に合わせ、来場者の分散化を図ることになりました。お問い合わせは、八千代ふるさと親子祭実行委員会(483)1771へ。(産業政策課)

### 8月6日(土)に黙とうと献花の集い

原爆犠牲者のご冥福と恒久平和を祈念し誓いを新たにすため、広島市の原爆投下時刻に合わせて、黙とうと献花を行います。  
▼日時 8月6日(土)午前8時から ▼場所 市民会館平和祈念碑前。雨天時は同館ロビー (国際推進室)

### ふるさとステーション2011開設記念祭

開設15周年を記念して、景品が当たる抽選会、各テナントによるスイカの切り売りや割引セールなどを行います。  
▼日時 7月17日(日)午前10時～午後5時 ▼問い合わせ ふるさとステーション(488)6711

### 募集 ニューリバーロードレースin八千代参加者

▼日時 12月4日(日)午前7時30分受け付け開始 ※雨天決行  
▼集合場所 総合運動公園多目的広場 ▼申し込み 募集要項に添付の郵便振替用紙に必要事項を書き、9月22日(木)までに参加費の振り込みを。詳しくは、文化スポーツ課、市役所総合受付・支所・連絡所、市民体育館などで配布の募集要項で ▼問い合わせ 市民体育館(485)7200 (文化・スポーツ課)

①親子ファンランは、親と小学生一人まで  
②競技用車いすは使用できません

②身体障害者 車いす以外、車いす	①1・5km親子ファンラン	5km・10km				15km		種目	参加費
		5km中学生	一般女子	一般男子	一般女子	一般男子	一般女子		
男子、女子	男子、女子	39歳以下、40歳代 50歳以上	39歳以下、40歳代 50歳代、60歳以上	39歳以下、40歳代 50歳以上	39歳以下、40歳代 50歳以上	39歳以下、40歳代 50歳以上	一般の部 市民の部	1000円 1組2000円 1000円 3000円 3000円	

# 23年度補正予算案など 14案件を可決

23年第2回定例市議会が6月1日から6月23日まで行われ、23年度補正予算案など13案件を審議し、すべて原案通り可決されました。また、議員発議の「八千代市政治倫理条例の一部を改正する条例」についても可決されました。

## 予算案

■23年度八千代市一般会計補正予算（第1号）  
歳入歳出それぞれ1億8,143万9,000円を追加し、総額が532億6,443万9,000円となりました。

## 条例案

■八千代市税条例の一部を改正する条例の制定について

地方税法の一部改正に伴い、条例を改正。  
■八千代市政治倫理条例の一部を改正する条例の制定について  
市長等及び議員について、市が賦課する税等の納付状況を記載した報告書の提出を義務づけるため、条例を改正。

## その他

■契約の締結について 八千代台小学校校舎地震補強等（建築）工事  
八千代台小学校校舎地震補強等（建築）工事について、株式会社中央企画と契約締結。  
■字の区域及び名称の変更について  
勝田台駅北側地区に住居表示を実施し、規則的で分かりやすい住所とすることにより、市民生活の利便性の向上を図るため、字の区域及び名称を変更。  
■路線の認定について  
土地区画整理事業及び開発行為等により築造された道路を市道路線として認定。

■専決処分の承認を求めることについて  
八千代市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

国民健康保険法施行令の一部改正等により、専決処分。

■専決処分の承認を求めることについて  
八千代市税条例の一部を改正する条例の制定について

地方税法の一部改正により、専決処分。

■人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員として、須堯福美さん、土屋吉弘さん、平倉英輔さん、平野公子さん、齋藤博さん、望月利男さんが適任とされました。

## 諸般の行政報告

■東日本大震災の被害状況について  
橋りょうは、松保橋が通行可能になりましたが、平戸橋・逆水橋・宮内橋・ゆらゆら橋の4橋は通行止めになっています。

道路は、萱田町地先ほか、市道2か所が通行可能になりましたが、麦丸地先の農道1か所と新川遊歩道の一部区間は現在も通行止めになっています。

これらを含めた東日本大震災による公共施設の被害額などは、4月末時点で約2億6,000万円が見込まれており、この内、小・中学校、道路、清掃センターの焼却施設など緊急性を要するものについては、既に補修しました。

一般家庭や法人などの被害は、5月25日現在で「り災証明書交付申請書」受理件数543件に対し、「り災証明書」の発行件数が511件で、建物の全壊4件、全焼1件、半壊4件のほか、ほとんどが屋根瓦の落下、壁のひび割れやガラスの破損などの建物の一部損傷、ブロック塀やフェンスの倒壊、家具や備品類の損傷です。

■被災地への職員などの派遣について  
市は、水道施設に大きな被害を受けた香取市に対し、八千代市管工事協同組合の全面的な協力を得て、上水道施設復旧工事のための支援隊を派遣し、3月22日から16日間、職員を含めて延べ485人が従事しました。4月8日には、予定された地区約800戸の断水が解消され、現地解散式を行い復旧支援活動が終了しました。

香取市の下水道施設復旧応援についても、4月12日から27日まで職員2人を派遣しました。

また、千葉県市長会の要請を受け、千葉県内で大きな被害を受けた浦安市に対して、災害復旧にかかわる道路の災害査定、設計書の作成など支援業務のため、4月18日から5月17日までの1か月間、職員1人を派遣しました。

■被災地からの避難者の受け入れについて  
3月23日から4月22日までの1か月間、ふれあいプラザに80人、少年自然の家に150人、2か所で230人の受け入れ体制を整えました。

期間中、ふれあいプラザに延べ8世帯、18人が避難されました。避難者への支援活動について、21団体と2人の個人から支援金80万8,871円が寄せられたほか、社会福祉協議会を通じて12団体と6人の個人ボランティアによる炊き出し、ヘルスケア、散髪などの協力、11企業・団体と19人の個人から食糧、飲料、衣料などの提供がありました。ご支援いただきました皆さんには、心より御礼申し上げます。

避難者の皆さんが帰宅や市内外のUR施設への転居など、無事に移動したことを確認し、4月22日に避難所を閉鎖しました。

■市で受け付けた義援金と物資支援について  
義援金は、5月25日現在で871万4,612円が寄せられ、日本赤十字社へ送金しました。物資支援は、3月24日に関係団体を通じて、岩手県釜石市にリサイクル自転車20台を提供しました。



▲八千代台地区子どもサミットで集めた義援金を手渡す八千代台西中学校の生徒

役所国際推進室内(画) 函(752)0593で配布している申込書に必要事項を記入し、7月22日(金)までに事務局に提出してください。申込書は日本語のほか、ポルトガル語・スペイン語・英語・中国語を用意しています。(国際推進室)

## 募集 やちよ男女共同参画プラン懇話会委員

市の男女共同参画社会づくりについて協議、検討する「やちよ男女共同参画プラン懇話会」の委員を募集します。

▼応募資格 市内在住の成人で、年2回程度平日の会議に出席できる人。本市の審議会などの委員を5つ以上兼ねていない人  
▼任期 10月1日～25年9月30日  
▼募集人数 5人  
▼報酬 会議1回につき6,000円  
▼応募方法 次の書類を〒276-0033八千代台南1-11-6男女共同参画課へ郵送または持参。8月15日(月)必着。①住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、主な職歴と現在の職業、ボランティアや男女共同参画に関する活動経歴、応募の理由を書いたA4サイズの用紙(様式自由) ②「八千代市の男女共同参画に期待すること」と題した800字程度の作文  
▼選考方法 書類選考 ※応募書類は非公開、返却しません (男女共同参画課)

## 募集 明るい選挙啓発ポスター・標語作品

【ポスター】明るい選挙を推進するためのポスターを、自由に描いてください。サイズは画用紙の四つ切り(54.2センチ×38.2センチ)、八つ切り(38.2センチ×27.1センチ)に準じる大きさ。描画材料は自由です。応募は1人1点。自作・オリジナルで、他に応募していないものに限りません。【標語】きれいな選挙の推進、棄権防止の呼び掛けを表すもの。A4以下程度の紙面に、20字以内で記入してください。一般部門は、はがきでの応募も可能です。応募は1人2点以内。自作・オリジナルで、他に応募していないものに限りません。

■応募方法 ポスターは作品裏の右下に、標語は作品左下に、次の項目を記入してください。①小・中・高校の各部門：学校名、学年、氏名(ふりがな) ②一般部門：住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、9月9日(金)までに〒276-8501大和田新田31215八千代市選挙管理委員会へ郵送か持参。入賞作品の著作権は主催者に属し、作品は啓発活動などで利用します。その際には、学校名、学年、氏名を公表します。応募作品は返却しません。(選挙管理委員会)





▲3月23日から28日までの間、市役所駐車場と上下水道局で応急給水が行われました

■計画停電について

3月14日から東京電力による計画停電が始まり、八千代市では第1グループが5回、第2グループが7回、延べ12回実施されました。

当初から、グループ別の対象地域の問題や、計画停電の実施または中止の決定が実施予定時間帯の直前に発表されるなど、東京電力からの情報提供の方針を巡り混乱などが生じ、市民の皆さんには大変なご迷惑をお掛けしました。

東京電力では、4月8日の報道で電力の需給バランスが維持できる見通しであり、今後計画停電は原則実施しないとの方針が表明されています。市では夏場の電力需要増加期を控え、今後とも節電を継続していきたいと考えています。

■東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射性物質の拡散に伴う水道水の対応について

市では、厚生労働省の指導により、4月18日から1週間に1回、水道水の放射線量の測定をしており、結果はすべて不検出となっています。

大気中の放射性物質は、3月22日をピークに減少傾向にあり、放出された大気中の放射性物質はほぼ降下したものと推定されますが、今後も江戸川の表流水の状況を注視しながら、安全な水運用を行います。

※3月22日から4月1日までの水道水の対応については、広報やちよ5月1日号に掲載済み

■東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う要望書の提出と市内における空間放射線量の測定結果について

※広報やちよ6月15日号・7月1日号に掲載済み

■5月3日の大雨による被害状況について

5月3日16時48分に大雨・雷・洪水注意報が発令され、主に村上・上高野地域で短時間で局部的集中豪雨が発生しました。

被害状況は、住宅では床上浸水が3棟、床下浸水が5棟、工場などでは床上浸水が4棟、道

路の冠水による乗用車6台、オートバイ1台の水没があり、一時的に4カ所で通行止めを行いました。人的被害は、乗用車の水没により車外に避難していた1歳8か月と6か月の男児を八千代医療センターに救急搬送しましたが、幸いにも大事には至りませんでした。

翌日には道路や側溝の清掃をはじめ、浸水した畳や家財道具などの廃棄物の回収、建物の内外への消毒作業を実施しました。

被害を受けた皆さんには心からお見舞いを申し上げ、局部的集中豪雨における対応策を考えていきます。

諸般の行政報告 (追加)

■八千代ふるさと親子祭の開催日変更について

今年の八千代ふるさと親子祭は、8月20日(土)に開催が予定されていたことから、市でも「広報やちよ」などで、市民の皆さんに祭の開催日などをお知らせしました。

6月15日に、祭を主催する「八千代ふるさと親子祭実行委員会」で、安全面の確保などについて改めて検討した結果、

花火の打上げ時間を30分繰り上げて午後7時開始とすることや、イベント内容を一部縮小することなどと併せて、開催日を8月27日(土)に変更することが決定されました。近隣の花火大会の開催日とも重なるため、来場者が分散され安全面の確保が図られると考えています。市としても、八千代ふるさと親子祭をより安全に開催するため、人的支援も含め積極的な支援を行っていきます。

開催日の変更については、市のホームページや「広報やちよ」でお知らせしています。

■市内での空間放射線量の自主測定について

国や県による「安全であることを裏付ける統一的な放射線量の評価基準」がいまだに示されていませんが、千葉県が作成した空間放射線量測定暫定マニュアルに基づく統一された測定が



▲昨年の花火大会

可能となったことなどを踏まえ、県との連携を図りながら対応していくことを基本に、自主測定を実施することにしました。

測定は、八千代市内の7つの行政コミュニティ地域ごとに、小・中学校、保育園、公園など21か所程度を選定して行います。測定結果については、市のホームページなどで公表します。

測定した放射線量に対する評価の統一化及び基準値を超えた場合の対応策の明確化については、引き続き千葉県に要望します。

■八千代市立小・中学校屋外プール水の放射性物質調査について

千葉県教育委員会より「通常通り行うことに問題はない」との見解が示され、各小・中学校で、今年度の水泳学習が始まりました。

しかし、千葉県教育委員会が6月10日付で「県内の県立学校のプール水の放射性物質の濃度を測定し、安全を確認する」旨、各市町村教育委員会宛に通知したことから、本市小・中学校のプール水の安全を確認する必要があると判断し、6月15日に市立小・中学校のプール水の放射性物質の調査を実施することを決定しました。

調査の対象は、屋内プールの萱田南小学校と施設の不具合により使用していない勝田中学校を除く市内全32校の市立小・中学校で、6月21日から順次実施しています。

調査は、プールの対角線上3か所で水深20センチからプール水を採取し、財団法人千葉県薬剤師会検査センターに依頼しました。結果は市のホームページなどで公表しています。

※小学校の測定結果は、6ページに掲載

■千葉県が実施した八千代市内の農産物の放射性物質検査の結果について

対象品目は、吉橋地区の水菜、島田台地区のニンジンで、6月20日に採取し検査が行われました。県が行う定期的な農産物の放射性物質検査に協力し、結果の迅速な公表に努めていきます。

※測定結果は、6ページに掲載

問い合わせ 電話483-1151(代表)

予算案/財政課

そのほか/総務課

子どもと若者向け 体験などの情報をまとめたホームページを開設

「いつ・どこで・どんな体験ができるのかなど」の情報を発信するホームページ「はっぴいういんど」を開設しました。今年度は、情報を2回に分け、7月から10月までと12月から24年3月までの内容を発信します。アクセス方法は、市ホームページ「くらしのガイド」の「子どもと若者への体験等情報」から「はっぴいういんど」へ。「組織と仕事」の青少年課からも見ることができます。(青少年課)

昆虫展「里山の生き物」を開催

市内で採取した昆虫標本(81科487種3032個体)を展示。カブトムシなどの観察もできます。  
▼期間 7月27日(水)～8月4日(木)午前9時～午後4時30分(8月1日(月)は休館) ▼場所 郷土博物館 (環境保全課)

募集 昆虫教室の参加者

「昆虫をさわってみよう、調べてみよう」をテーマに、郷土博物館周辺の昆虫の観察と採集、昆虫標本の作り方を学習します。先着20人。  
▼日時 7月29日(金)午前9時～正午 ▼場所 郷土博物館 ▼対象 市内在住の小学4年生以上の人 ▼費用 50円(保険料) ▼申し込み 事前に電話で環境保全課(483)1151へ (環境保全課)

募集 レクリエーションダンス講習会の参加者

レクリエーションダンスとは、いろんなジャンルの曲で、年齢を問わず楽しく踊ることが出来るダンスです。体を動かして、健康づくり、仲間づくりを楽しみませんか。室内用運動靴を持参。  
▼日時 7月27日(水)午後6時30分～8時30分 ▼場所 勝田台小学校 ▼費用 200円 ▼申し込み 当日直接会場へ ▼問い合わせ 文化・スポーツ課(481)0305 (文化・スポーツ課)

募集 サバイバル日本語講座の参加者

日常生活や学校生活に必要な日本語を楽しく学びます。近くに対象者がいる場合は、ぜひお知らせください。市内在住の日本語を母語としない小・中学生対象。先着15人。  
▼日時 8月23日(火)午前9時30分～午後1時30分、24日(水)午前9時30分～午後4時、25日(木)午前9時30分～午後1時30分 ▼場所 村上公民館 ▼費用 500円(3日分)教材費・昼食代など) ※当日集金します ▼申し込み 八千代市国際交流協会事務局(市



## 東日本大震災が起きて

3月11日に東日本大震災が発生してから、4か月が経ちました。今でも毎日のように、テレビなどで震災のニュースが流れています。青少年版記者は、どのようなことを感じているのでしょうか。

### 地震で感じた人のあたたかさ



**【阿蘇小・五十嵐美穂】** 私がこの大地震を受けて感じたことは、人のあたたかさです。地震が起きたとき、私たちは校庭に避難しました。先生や保護者の方が毛布や荷物を持ってきてくれました。そして、「大丈夫だよ」とやさしく声をかけてくれました。こわかったけれど、とても安心できました。地震を止めることは私たちには出来ないけれど、人のあたたかさで、立ち直ることはできると思います。私は、地域の人の協力と思いやる心が一番大切だと思いました。

### 生活をのみこむ大きな津波



**【勝田台小・柴田華】** 私が初めて家に帰ってテレビを見たとき、生活をのみこむ大きな津波、のみこまれてぐしゃぐしゃになった家、一生けん命逃げたのにのみこまれてしまった車などが画面いっぱいうつっていました。その人々の心も知らずに簡単にのみこんでいく大きな津波や地震を見て、私は心が深くいたみました。こんなに身近にあった普段の生活が、たった何分かの地震でこわされたからです。

### 被災地に的確な情報を



**【村上小・矢部はるか】** 被災地には、募金がとどいたり、救援物資が送られたりして、地道ですが復興に向けて進んでいます。被災者の方々には的確な情報が必要だと思っています。

ここでこんなことをやっていますとか、被災者の方が必要で知りたい情報を的確に教えてあげることが一番必要だと思っています。心が暗くなったり不安でしかたがないという人のために、心が明るくなるようなニュースを伝えてもいいと思います。

### 私も困った人の力になりたい



**【みどりが丘小・河村夏海】** 私たちは今、いつも通りの生活ができていますが、まだ、避難所で不自由な生活をしている人もたくさんいるので、私も困った人の力になりたいです。私は募金や、被災者の方々が必要なものを送るといった、小さなことしかできないけれど、少しでも協力していきたいです。さらに、みんなが一生けん命に明るくすごせば、その明るさが被災者の方々にも伝わっていくと思うので、1日1日を大切に、元気にがんばっていきたいです。



### 節電を心がけたいです



**【新木戸小・平山ひより】** 今回の大地震では、停電になったときに電気がないと、どれだけ不便かということがわかりました。電気、水道、ガスなどのライフラインがすべて整って、私たちの生活がなりたっているのだと感じました。今、一人ひとりができることをみんなでやれば、きっと大きな力に変わります。私は節電を心がけたいと思います。使っていないコンセントはぬく、電気はこまめに消すなど、努力をしていきたいです。

### 被災者になったときのことを考えて



**【大和田小・竹内光】** つい最近起きた大震災でわかったことは、テレビで報道されているような大災が、自分の周りで起きてくても決しておかしくないということです。自分が被災

者になったときのことを一人ひとりが意識すれば、被害は小さくなると思います。

### 津波の真のおそろしさ



**【睦小・皆川奈穂】** 地震が起きてわかったことは、津波の真のおそろしさです。私は、今まで何回も警報が鳴っても、大したことがなかったから、今回も大丈夫じゃないかなと思いました。しかし、現実はずがいました。津波によって地形が変わったり、家や自動車が、小さなおもちゃみたいに流されていたのです。これからは、津波警報にびんかんになるべきだと思いました。

### 当たり前ということが幸せ



**【村上東小・白井萌】** 私は、大きな地震が起きて、被災地の人たちがかわいそうだなと思いました。今まで当たり前のように通っていた学校に通えなくなってしまった子が、私と同じくらいの子でもいるからです。私は改めて、「当たり前」ということが幸せであると感じました。

### 心の準備が大切



**【大和田中・谷口貴紀】** 僕は、地震を実際に体験して、考えていた以上に恐ろしいものだということがわかりました。地震に備えるためには、大きな揺れがきたときに冷静になれるための、心の準備が大切だと思いました。そのために、普段の避難訓練でも、本当に地震が起こったと思って真剣にやるようにしたいです。

### 自然災害に人間は無力



**【阿蘇中・嶋田里奈】** 私は、震災が起きて、自然災害の前において人間は無力だということがわかりました。人間はどんなにすごい機械を発明しても、どんなにすごいものを見つけても、災害のときには、ただひたすら逃げることにしか出来ないのです。でも、その後なら出来ることはたくさんあると思います。私は震災が起きるま

## 23年度の青少年版記者を紹介します

市内の小・中・高校の推薦で、23年度の広報青少年版記者42人が選ばれました。特集テーマに沿った自分の考え、学校での出来事や話題、新聞やニュースで気になることを報告。今年度は、今号、11月1日号、24年2月15日号に掲載します。



◀5月14日に市役所で委嘱式が行われました

大和田小	6年	竹内光	萱田南小	6年	大淵このか
睦小	6年	皆川奈穂	みどりが丘小	6年	河村夏海
阿蘇小	6年	五十嵐美穂	八千代中	2年	小野寺塔子
村上小	6年	矢部はるか	睦中	2年	石川貴大
八千代台小	6年	本保奏	阿蘇中	2年	嶋田里奈
八千代台東小	6年	鈴木笑花	勝田台中	2年	前橋奈歩
八千代台西小	6年	木村亜子	大和田中	2年	谷口貴紀
勝田台小	6年	柴田華	高津中	2年	榊原優奈
勝田台南小	6年	中島彩花	八千代台西中	2年	千葉圭亮
米本小	6年	青山海郎	村上東中	2年	入江華奈
米本南小	6年	正畑玲奈	東高津中	2年	平原健太
西高津小	6年	弘瀬優里	村上中	2年	中野聡太
大和田南小	6年	三部洋花	萱田中	2年	千葉透威
高津小	6年	廣野由奈	秀明八千代中	2年	亀井ありさ
南高津小	6年	杉山巴菜	八千代松陰中	2年	多保田拓哉
村上東小	6年	白井萌	八千代高	1年	齋藤衛
八千代台東第二小	6年	箕輪瑠太	八千代東高	2年	笹田萌子
大和田西小	6年	久保菜緒	八千代西高	2年	吉野里奈
村上北小	6年	山崎美波	千葉英和高	2年	田中理紗子
新木戸小	6年	平山ひより	八千代松陰高	1年	江口紗月
萱田小	6年	後藤あかね	秀明八千代高	1年	高澤一輝







# 19万人の ひろば



▲団地内は引越しの車で大渋滞

■高津団地の入居から40年が  
昭和45年の米本団地に引き続き、47年高津  
団地の入居が始まりました。51年には村上団  
地も完成し、市の人口は急激に増加。市民会  
館など新しい建物の建設も進められました。

## 小・中学校特別支援学級合同おたのしみ会

「ハートつなげよう“わ”」をテーマに6月22日に行われた、第40回小中学校特別支援学級の合同おたのしみ会。当初は特別支援学級同士の交流会でしたが、今では通常の学級と楽しく交流しています。今年から東部は村上北小、西部は八千代台小に分かれ、両会場とも親子で参加し、村上北小では八千代東高校の生徒も一緒に楽しみました。



▲心の中にも「わ」ができました

## 校舎の耐震工事現場を児童が見学

6月22日八千代台西小学校の4年生75人が、校舎内にある図書室の耐震工事を見学しました。いつもは工事用の仕切りがあって中を見ることはできませんが、この日は特別に室内から鉄骨ブレースを見せてもらいました。「費用は2億円。完成するまで4年かかります」。子どもたちは、熱心に説明を聞いたり、質問したりしていました。



▲校内18か所を工事します

## 自分で考えた「にんじんレシピ」が給食に

阿蘇小学校では、地元産の野菜を知ってもらい、実際に料理を作ることを目的に、昨年「にんじんレシピコンテスト」を開催。学校給食エコにんじんウィーク中の6月22日に、入賞レシピの一つ4年生の横山茜梨さんの「切干大根とにんじんの華風あえ」が給食に登場しました。次は、ホウレンソウなどのレシピコンクールも行う予定です。



▲横山茜梨さん(写真右)

## おめでとうございます(敬称略)

### 春の叙勲

- 【瑞宝小綬章】 ▶海上保安功労 今井順彌(萱田)
- 【瑞宝双光章】 ▶教育功労 大内敏光(高津) ▶厚生行政事務功労 新保重紀(大和田新田)
- 【瑞宝単光章】 ▶鉄道業務功労 豊田光(島田台) 山田光雄(高津)
- 危険業務従事者
- 【瑞宝双光章】 ▶警察功労 岩井進(村上) 川畑春男(高津) 中土正雄(八千代台北) 笛田辰雄(高津)
- ▶防衛功労 木原三雄(八千代台東)
- 【瑞宝単光章】 ▶警察功労 岩川純典(大和田新田) 長谷川裕幸(大和田新田)



リサイクル・ガイド  
消費生活センター☎485-0559

この欄については、消費生活センターへ。土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで。

- 【あげます】 ▶オイルヒーター ▶自作作用スピーカー【ゆずります・有料】 ▶子ども用自転車(補助輪付16インチ) ▶鉄道雑誌39冊 ▶磁器上絵付け道具一式(図案洋書)【ゆずって・有料】 ▶幼児用机・いす ▶手押し付き三輪車(2~3歳用)

## 行ってみよう、図書館の夏休み講座

### 大和田図書館☎482-3240

- ①きりがみであそぼう 動物や虫を切り紙で作ります。小学生対象。先着15人。☎7月22日(金)午前10時~11時30分 ☎電話か直接同館窓口へ
- ②ブックカバーをつくろう ブックカバーとしおりを作ります。小学生対象。先着8人。☎7月28日(木)午前10時~11時 ☎電話か直接同館窓口へ

### 八千代台図書館☎482-0912

- ◆夏のおはなし会 絵本の読み聞かせや素話のほか、身近な材料を使い簡単な遊び道具を作ります。幼児~小学生対象。☎8月3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水)午後3時40分~4時30分 ☎当日直接同館へ

### 勝田台図書館☎484-4946

- ①きりがみであそぼう きりがみで海の生き物などを切って海の世界を作ります。小学生対象、先着15人。☎7月22日(金)午前10時~11時30分

☎電話か直接同館窓口へ

- ②夏休み子ども映画会 子ども向けの映画を上映します。幼児~小学生対象、先着80人。☎7月27日(水)午後3時~4時 ☎当日直接同館へ
- ③こわ~い話のおはなし会 こわい話やふしぎな話の朗読など。小学3年生以上対象、先着40人。☎7月28日(木)午前10時30分~11時30分 ☎当日直接同館へ

### 緑が丘図書館☎489-4946

- ①夏休みの宿題なんでも相談会 読書感想文の書き方や本の選び方、自由研究のまとめ方など、夏休みの宿題の悩みを図書館の本を使って解決します。小・中学生対象。☎7月23日(土)、24日(日)午前10時~午後4時 ☎当日直接同館へ
- ②本の探偵ぼしゅう中 図書館の本を探す方法を知り、自分や友達の読みたい本を探します。小学5・6年生対象、先着8人。図書館の利用券持参。☎7月29日(金)午前10時~正午 ☎電話か直接同館窓口へ

## 広報雑誌「から」

6月も半ばを過ぎた休日に、文化伝承館にアツタつたのに、まだ咲き始めといった感じでした。今年はずいぶん遅いなあと思っていたら、近くにいた女性に「文化伝承館のアジサイというのはいくつか」と声をかけられました。広報を見てわざわざ来てくださったそうです。本当に申し訳なくて「せっかくなので文化伝承館やこの周辺もぜひ見て行ってください」とお話ししました。広報やちよの原稿を出すのは、発行日の約半月前。連休や年末年始を挟むと、さらに日程が繰り上がります。季節の話題やタイムリーな情報提供の難しさがいつも悩みの種です。

## 八千代歌壇

### 八千代市短歌会選

自転車の真白きワイシャツ膨らんで学舎に向かう気概も乗せて  
(村 上) 綱島 早苗

今日の日が昨日に変わる・・・静かに老いが寄り添いつくる  
(大和田新田) 末澤 章子

薫風にさやく青葉の光のなかサンダル履きの素足が目覚む  
(八千代台南) 一戸 光代

グランドのジャーマンアイリス形よく横一列に風に吹かれる  
(上 高野) 上岡あや子

藪のなかの母に教わりしほてい草群生のそば想いふくらむ  
(大和田新田) 増尾 克子

たんぼの綿毛ひと群ほの白く茎立ちのこる風の魔法に  
(高津団地) 石井 孝子

どの顔も面影ありて謳いをり都の西北・紺碧の空  
(大和田新田) 諏訪 俊一

ラケットを思い切り振りし青春に戻る夢見つこト脇過ぐ  
(大和田) 紺野 正勝

選評 一首目、風を切って走る自転車。白いワイシャツの背は風をはらんで膨らんでいる。若々しさと同時に成熟していない少年のういしさを感ずる。前を見つめる少年の心に寄り添いながらうたう。二首目、今日の次に来るのは明日であろうと思う当たり前を軽くはずして、昨日とうたった把握が個性的だうまい。三首目、梅雨に入って気象や自然現象を肌を感じる季。さわやかな風に自身の体の反応する実感があり、それは活力として心の中に生れてゆく。

## やちよ川柳

### 八千代川柳連盟選

放射能想定内の桜咲く大和田新田 羽祢田 廣  
スパイスを少し入れたい気の弱さ大和田新田 岩波 敬祐  
おかあさん終に呼べなくなりました八千代台南 菊池ひろ子  
ろうそくの下で夕餉の妻の顔緑が丘 吉川 泰裕  
手のマメが努力知ってる逆上がり勝田台 梶田きみ子  
生前に死後の評価が欲しかった大和田新田 丸本八津男  
再会を祈り避難所回る祖父高津 岡田やほこ  
ルール違反妻が手料理作らない八千代台北 中川記代子